

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第 33 主日 33rd Sunday in ordinary time

忍耐によって、あなたがたはいのちをかち取りなさい (ルカ 21・19)

Your endurance will win you your lives (Lk 21:19)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：七五三のお祝い

七五三のお祝い

金沢 ^{あんじゅ} 杏樹さん 7才
田中 ^{あお} 碧天君 5才
ベッロージ ^{だん} 檀君 5才
ベッロージ エミリちゃん 3才

物故者追悼式

今年も恒例の物故者追悼式が11月23日(水)10:00より行われます。ご参加ください。

聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第4日曜日のミサ後11:30より小聖堂で行います。11月は20日(日)です。たくさんの方の参加をお待ちしています。
(宣教部：シスター植木)

献堂 50 周年記念事業第 5 期献金報告(修正)

2016 年第 5 期報告 (10 月末現在)

申込者数：82 名 (目標：200 名)

献金合計：1,671,050 円(目標：3,000,000 円) 1 期からの合計は 12,100,867 円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **12,100,867** yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Tagalog na Misa

Tuwing unang Mierkules ng bawat buwan ay magkakaroon ng Tagalog na Misa (alas 10:30 sa umaga)., January 4 ang Mierkules sa mga darating na buwan. May kumpisal at novena din sa mga ganoong araw.

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は11月24日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。12月はお休みです。

50 周年ロザリオの祈りの報告(2016 年分)

10月7名 103 環です。累計で108名1,623 環です。今年は3,000 環が目標です。よろしく願い致します。
(50 周年委員会)

共同祈願の祈り

わたしたちは神の国を
待ち望む。

その他今後の予定

- 11月19日(土) 壮年部 巡礼 カテドラル関口教会
- 11月20日(日) 王であるキリスト いつくしみの特別聖年終了
- 11月23日(水) 物故者追悼式
- 11月27日(日) 待降節第1主日 黙想会 共同回心式
- 12月04日(日) 待降節第2主日



今週の掃除は11月19日(土)
市川・行徳地区です。皆様ご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty
November 19th Saturday
Ichikawa・Gyotoku Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂 50 周年記念事業準備
葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。

『年間第33主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (21:5-19)

〔そのとき、〕ある人たちが、神殿が見事な石と奉納物で飾られていることを話していると、イエスは言われた。「あなたがたはこれらの物に見とれているが、一つの石も崩されずに他の石の上に残ることのない日が来る。」

そこで、彼らはイエスに尋ねた。「先生、では、そのことはいつ起こるのですか。また、そのことが起こるときには、どんな徴があるのですか。」イエスは言われた。「惑わされないように気をつけなさい。わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『わたしがそれだ』とか、『時が近づいた』とか言うが、ついて行ってはならない。戦争とか暴動のことを聞いても、おびえてはならない。こういうことがまず起こるに決まっているが、世の終わりはすぐには来ないからである。」そして更に、言われた。「民は民に、国は国に敵対して立ち上がる。そして、大きな地震があり、方々に飢饉や疫病が起こり、恐ろしい現象や著しい徴が天に現れる。しかし、これらのことがすべて起こる前に、人々はあなたがたに手を下して迫害し、会堂や牢に引き渡し、わたしの名のために王や総督の前に引っ張って行く。それはあなたがたにとって証しをする機会となる。だから、前もって弁明の準備をするまいと、心に決めなさい。どんな反対者でも、対抗も反論もできないような言葉と知恵を、わたしがあなたがたに授けるからである。あなたがたは親、兄弟、親族、友人にまで裏切られる。中には殺される者もある。また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。しかし、あなたがたの髪の毛の一本も決してなくなる。忍耐によって、あなたがたは命を勝ち取りなさい。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (21 : 5-19)

Sure of the final victory

When some were talking about the Temple, remarking how it was adorned with fine stonework and votive offerings, Jesus said, “All these things you are staring at now - the time will come when not a single stone will be left on another: everything will be destroyed.” And they put to him this question: “Master,” they said “when will this happen, then, and what sign will there be that this is about to take place?”

“Take care not to be deceived.” he said “because many will come using my name and saying, ‘I am he’ and, ‘The time is near at hand.’ Refuse to join them. And when you hear of wars and revolutions, do not be frightened, for this is something that must happen but the end is not so soon.” Then he said to them, “Nation will fight against nation, and kingdom against kingdom. There will be great earthquakes and plagues and famines here and there; there will be fearful sights and great signs from heaven.

“But before all this happens, men will seize you and persecute you; they will hand you over to the synagogues and to imprisonment, and bring you before kings and governors because of my name – and that will be your opportunity to bear witness. Keep this carefully in mind: you are not to prepare your defence, because I myself shall give you an eloquence and a wisdom that none of your opponents will be able to resist or contradict. You will be betrayed even by parents and brothers, relations and friends; and some of you will be put to death. You will be hated by all men on account of name, out not a hair of your head will be lost. Your endurance will win you your lives.

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り

司祭：主イエス・キリスト、

全員：あなたは、わたしたちが天の御父おんちちのようにいつくしみ深い者となるよう教え、あなたを見る者は御父おんちちを見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまな ざしによって、

右側：ザアカイとマタイは富への執しゅうちやく着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人ぬすびとには樂園が約束されました。

左側：あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

右側：何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますよ うに。

左側：あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、心から思いやることができるようお望みになりました。

全員：これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感じることができますように。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、^{よくあつ}抑圧されている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができますように。

司祭：この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。 アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし
- 2) **（教皇による特別聖年の祈り）**、信仰宣言を唱える。
- 3) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 4) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 5) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は**東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麴町教会、八王子教会、西千葉教会**。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）